

2015年9月7日

修正パッチの適用されていないソフトウェアが 脆弱性を企業にもたらし続ける

(2015年9月3日ヘルシンキ発 - フィンランド本社発表資料抄訳)

まだ企業が対処できていない重大なオンラインの脅威は、修正パッチが適用されていないソフトウェアをターゲットとするエクスプロイト。

サイバーセキュリティ企業のエフセキュアは、70%以上の企業がソフトウェアの未更新が原因で、攻撃のリスクにさらされていると発表しました。ソフトウェアの更新の制御と管理に対応するセキュリティソリューションが、社内で利用可能であることを踏まえると、この調査結果は驚くべきことです。

先日、米コンピュータ緊急事態対策チームは、特に最新のセキュリティパッチの適用によってソフトウェアを常に更新するなど、単純なセキュリティ対策を整備することで、ターゲット攻撃の85%が回避可能であると警告しています*。

ところが、ソフトウェアの更新の重要性と、有用性を軽視し続けている企業は数多く存在します。エフセキュアの最近の調査**では、パッチ管理のソリューションを導入している企業は、わずか27%であることが明らかになっています。この問題は特にフランスで顕著であり、社内でソフトウェアの更新管理ツールを活用していると回答した対象者はわずか15%でした。一方、北欧では46%の企業がパッチ管理のソリューションを導入しており、ソフトウェアの脆弱性を利用した脅威に対して、会社の資産を保護する対策を行っています。

エフセキュアのシニア研究員であるティモ・ヒルヴォネンは、ソフトウェアの更新に対する非積極性は、現代における脅威の状況について多くの企業が無関心であることの表れだと述べています。「ソフトウェアの更新は、アプリケーションの中断といった問題を引き起こしかねない、面倒なことだと考えている方はたくさんいますが、実際は逆です。セキュリティパッチを疎かにする人をターゲットにする犯罪者は、パッチに起因する脆弱性を狙ったエクスプロイトの開発に注力し、更新が行われる前に攻撃を実行します。つまり、すべての攻撃の戦略は、修正パッチが適用されていないソフトウェアを使用している人々を標的にしているのです」

エフセキュアのセキュリティ研究所では、昨年7月のHacking Teamの情報漏洩後に公開されたFlashの脆弱性をターゲットとするエクスプロイトが、82%増加していると報告しています***。ヒルヴォネンは、こうした活動の急増により、エクスプロイトが重大なセキュリティ問題になっているため、タイムリーかつ入念なソフトウェアの更新が極めて重要であると述べています。

パッチ管理にも対応する、堅牢なセキュリティソリューションの実装を検討されている場合は、エフセキュアの[ビジネススイート](#)などの保護ソフトウェアを活用することが可能です。ビジネススイートの最新リリースでは、受賞歴を誇るエフセキュア クライアント セキュリティの更新版が提供さ

れており、[自動パッチ管理](#)とその他のセキュリティツールの統合により、エクスプロイトなどのオンラインの脅威がもたらすリスクの、管理と制御を支援します。

*出典: <https://www.us-cert.gov/ncas/alerts/TA15-119A?hootPostID=b6821137ae5173095390bd502ae04892>

** ヨーロッパの 1,780 人の回答者を対象に、4 月 26 日から 5 月 16 日まで実施された調査

*** https://www.f-secure.com/ja_JP/web/press_ip/news/news-archive/-/journal_content/56/1082220/1308212?p_p_auth=iS4cM80W&refererPlid=910425

詳細情報:

[Client Security](#)

*エフセキュアの社名、ロゴ、製品名は F-Secure Corporation の登録商標です。

*本文中に記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。



<http://www.f-secure.co.jp/>

F-Secure – Switch on freedom

エフセキュアは、25年以上にわたり世界中の数千万人もの人々をオンラインの脅威から守ってきました。弊社の受賞歴のある製品は、クライムウェアから企業を標的としたサイバー攻撃に至るまで、あらゆる脅威から人々と企業を守っており、40カ国を超える国々に広がる6000以上のリセラー、200以上の通信事業者から購入することができます。弊社の使命は、人々が周りの世界と安全につながるができるように支援することです。この動きに参加し、自由のために闘いましょう。1988年創業のエフセキュアは、NASDAQ OMX Helsinki Ltd に上場しています。

エフセキュア株式会社は、エフセキュア社 100%出資の現地法人として設立され、以降、増収を続けながら順調に企業規模を拡大しており、2014年5月に日本法人設立満15周年を迎えました。

会社名: エフセキュア株式会社
カンントリーマネージャ: キース・マーティン
所在地: 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-14 GS 千代田ビル 5F
設立: 1999年5月
事業内容: セキュリティ関連製品・サービスの販売およびサポート

本件に関するお問合せ先

エフセキュア株式会社
マーケティング部

Tel: 03-3556-6301 Fax: 03-3556-6295

Email: japan@f-secure.co.jp

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-14 GS 千代田ビル 5F

URL: <http://www.f-secure.com>

Blog: <http://blog.f-secure.jp>